



街路樹リーフ

(道路植栽の維持管理)

レットVol.4.0

- ・都市における「緑」は、木陰の創出など重要なものです。
 - ・福岡県は緑化木の生産では全国有数の産地です。
 - ・近年、緑化木の需要が減少しています。
- そこで県の部局が連携し県内緑化産業を振興しております。
この取組を広げるために街路樹リーフを作成しております。

街路樹リーフ（特集内容）

- ・ vol.1.1 維持管理の容易な樹木の選定
- ・ vol.2.0 管理費を節約できる剪定
- ・ vol.3.0 効率的な病害虫対策
植樹帯の配置等による工夫
- ・ vol.4.0 防草対策の事例
樹木の日常点検と診断

道路法により、道路管理者は、道路を良好な状態に保つように維持し、修繕し、もって一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならないとされています。そのため、私たちは**景観への取り組み**を行うと共に、異常気象時等における被害を防止するため、樹木の**日常点検や診断**などの取り組みを紹介します。

1. 防草対策の事例（景観への取り組み）

維持管理費を節約できる防草対策（1）

砕石を5cm敷き並べることで植樹株に繁茂する雑草を抑制した防草対策の施工事例（国道322号 久留米市）



【施工前】



【施工後】

維持管理費を節約できる防草対策（2）

地被植物（草花）を1㎡に8鉢植栽することで雑草の発生を抑制した防草対策の施工事例（国道264号 久留米市）



【施工前】



【施工後】

2. 樹木の日常点検と診断

我が国は大雨や台風等の自然災害が多く、その際には道路植栽の被害も少なくありません。道路植栽の被害は、単に樹木の損傷にとどまらず、道路交通等にも大きな影響を及ぼす場合があります。このため、日常の巡回で異状又はその兆候が確認された場合には、必要に応じて専門家による調査を行うなど、未然に被害を防止することが大切です。

異常気象時の被災状況

道路の巡回や道路利用者からの道路の異状に関する情報を活用することにより、道路交通への支障や道路利用者に対する危険の未然防止に努めています。

▼根返りを原因とする倒木（福岡東環状線 志免町）



(根返り被害部詳細)



▲枯枝による幹折れ
(岡垣玄海線 宗像市)



▲樹体の腐朽を原因とする倒木
(福岡志摩前原線 糸島市)

▼開口腐朽事例



樹木の日常巡回と専門家による診断



▲道路巡回の状況



▲専門家による点検の状況



鋼棒貫入

異状又はその兆候が確認された場合は、必要に応じて専門家による点検・診断を行うなどの方法により、樹木の健全度について確認し、安全確保の観点から緊急性等を判断したうえで、必要な対策を適切に行うように努めています。

[発行]緑化木連絡会議

建築都市部 公園街路課
県土整備部 企画課・道路維持課
農林水産部 林業振興課
協力(公社)福岡県造園協会

出典
※1 道路緑化技術基準・同解説

今般、公共工事発注3部において県産緑化木の使用について積極的に取り組んでいくこととしましたので、今後、事業の計画段階において緑化についての十分な検討をお願いします。